

2020年度 決算説明会



本田技研工業株式会社

2021年5月14日

- ・ 2020年度決算および
2021年度見通しの総括
- ・ 決算および見通しの詳細

(千台)

二輪事業

四輪事業

ライフクリエーション事業

グループ 販売台数	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減
日本	205	215	+ 10	672	592	- 80	312	336	+ 24
北米	330	332	+ 2	1,825	1,480	- 345	2,848	2,617	- 231
欧州	239	234	- 5	133	101	- 32	845	929	+ 84
アジア	17,262	13,319	- 3,943	1,952	2,247	+ 295 *	1,375	1,405	+ 30
その他	1,304	1,032	- 272	208	126	- 82	321	336	+ 15
合計	19,340	15,132	- 4,208	4,790	4,546	- 244	5,701	5,623	- 78
増減率			- 21.8%			- 5.1%			- 1.4%
									*中国 + 469 千台含む
連結 売上台数	12,426	10,264	- 2,162	3,318	2,617	- 701	5,701	5,623	- 78

3

2020年度のHondaグループ販売台数につきましては、二輪事業は1,513万2千台、四輪事業は454万6千台、ライフクリエーション事業は562万3千台となりました。

日本		小売実績	
12ヵ月間累計	台数 (千台)	前年比 (%)	
全需	4,657	92.4	
販売台数	614	89.1	

(全需出典：日本自動車販売協会連合会)



LEGEND
2021年3月発売



VEZEL
2021年4月発表

■ 2020年度 販売実績

【市場】 新型コロナウイルス感染症拡大影響などにより前年度を下回る

【ホンダ】 N-BOX などの好調な販売はあったものの前年度を下回る

N-BOX シリーズ：
2020年度軽四輪車 新車販売台数
6年連続第1位

Honda Sensing Elite を搭載した
新型 Legend 発売（世界初の自動運転レベル3）

■ 2021年度 販売見通し

【市場】 新型コロナウイルス感染症の再拡大懸念などにより先行きは依然不透明

【ホンダ】 新型 Vezel の投入効果などで前年度を上回る

日本の全体市場は、新型コロナウイルス感染症の影響などにより前年度を下回りました。

HondaもN-BOXなどの好調な販売はあったものの、前年度を下回りました。
なお、N-BOX シリーズは軽四輪車 新車販売台数 6年連続第1位となりました。

また、3月には世界初となる自動運転レベル3技術、Honda Sensing Eliteを
搭載した新型レジェンドを日本で発売しました。

2021年度の全体市場は、新型コロナウイルス感染症の再拡大懸念などにより
先行きは依然不透明ですが、Hondaは新型Vezelの投入効果などで、前年度を
上回る見通しです。

米国		小売実績	
12ヵ月間累計	台数 (千台)	前年比 (%)	
全需	14,980	90.5	
販売台数	1,395	90.8	

(全需出典：Autodata)



CIVIC
2021年4月発表



MDX
2021年2月発売
3月：単月で過去最高の販売台数を記録

■ 2020年度 販売実績

【市場】 5月以降の段階的な経済活動再開などにより緩やかに回復するも、前年度を下回る

【ホンダ】 CR-V や Pilot を中心に回復、市場とほぼ同等
当第4四半期は、
3月に多くのライトトラック機種が
販売レコードを更新するなど、市場の伸びを上回る
(前年同期比 116.2%)

■ 2021年度 販売見通し

【市場】 新型コロナワクチンの接種拡大や
経済政策の効果などにより
前年度を上回る

【ホンダ】 新型 Civic などの投入効果に加え、
ライトトラックを中心に販売を拡大し、
前年度を上回る

米国の全体市場は、5月以降の段階的な経済活動再開などにより緩やかに回復しましたが、前年度を下回りました。

Hondaは、CR-VやPilotを中心に回復し、市場とほぼ同等の結果となりました。

当第4四半期は、3月に多くのライトトラック機種が販売レコードを更新するなど市場の伸びを上回りました。

2021年度の全体市場は、新型コロナワクチンの接種拡大や経済政策の効果などにより前年度を上回ると見通しています。

Hondaは、新型Civicなどの投入効果に加え、ライトトラックを中心に販売を拡大し、前年度を上回る見通しです。

中国		小売実績	
12ヵ月間累計	台数 (千台)	前年比 (%)	
全需*	28,084	121.8	
販売台数	1,795	124.6	

*全需は卸売台数 (当社調べ)



ODYSSEY HEV



CR-V PHEV

2021年3月発売



Honda SUV e:prototype

2021年4月発表

■2020年度 販売実績

【市場】 政府による消費刺激策の効果などにより前年度を上回る

【ホンダ】 Breeze、CR-V や Vezel などの好調な販売や主力機種への電動車ラインアップ拡充などにより過去最高の販売台数を記録

■2021年度 販売見通し

【市場】 2021年暦年では経済の回復に伴い前年を上回る

【ホンダ】 新型車の投入や電動車ラインアップの更なる拡充を図り、前年度以上の販売を目指す
中国でのHondaブランド初の電気自動車 Honda SUV e:prototype を上海モーターショーで世界初公開 (4月)

中国の全体市場は、政府による消費刺激策の効果などにより前年度を上回りました。

Hondaは、Breeze、CR-VやVezelなどの好調な販売や、主力機種への電動車ラインアップ拡充などにより、過去最高の販売台数を記録しました。

2021年暦年の全体市場は、経済の回復に伴い前年を上回る見通しであり、Hondaも新型車の投入や電動車ラインアップの更なる拡充を図り、前年度以上の販売を目指します。

また、4月に開催された上海モーターショーでは、中国でのホンダブランド初の電気自動車、Honda SUV e:prototypeを世界初公開しました。

アジア		卸売実績	
12か月間累計	台数 (千台)	前年比 (%)	
インド	3,866	82.2	
ベトナム	2,104	81.9	
タイ	1,106	82.4	
フィリピン	600	95.6	
インドネシア	2,685	55.4	
パキスタン	1,066	100.6	
6カ国 計	11,427	75.4	

他		卸売実績	
12か月間累計	台数 (千台)	前年比 (%)	
ブラジル	679	76.5	
米国	176	91.8	
中国	1,150	113.9	

■ 2020年度 販売実績

【市場】 中国や米国などでは回復。
最大市場のアジアも緩やかに回復するも、
前年度を下回る

【ホンダ】 前年度を下回る
インドの販売は、第3四半期より前年同期並みに
回復、インドネシアは、第4四半期で
前年同期比83%まで回復
中国やパキスタンなどでは前年度を上回る

■ 2021年度 販売見通し

【市場】 新型コロナウイルス感染症の再拡大懸念などは
あるものの、前年度を上回る

【ホンダ】 インドネシアを中心に前年度を上回る



PCX (インドネシア・タイ・日本)
2021年2月発売



Wave110i (タイ)
2021年1月発売

つづいて、二輪事業です。

中国や米国などでは市場が回復し、最大市場のアジアでも緩やかな回復が見られるものの、前年度を下回りました。

Hondaも前年度を下回りましたが、インドの販売は第3四半期より前年同期並みに回復し、インドネシアは第4四半期で前年同期比83%まで回復しました。また、中国やパキスタンなどでは前年度を上回る結果となりました。

2021年度の全体市場は、新型コロナウイルス感染症の再拡大懸念などはあるものの、前年度を上回る見通しです。

Hondaもインドネシアを中心に前年度を上回る見通しです。

営業利益：新型コロナウイルス感染症の影響による需要の減少や半導体供給不足の影響はあったものの、事業活動の見直しによる販売費及び一般管理費の抑制やコストダウン効果に加え、金融事業でのクレジット損失引当金の計上差などにより営業利益は **6,602億円** と前年度を上回る

*1
当期利益：持分法による投資利益の増加もあり 6,574億円

Honda グループ販売台数 (連結売上台数) (千台)	12か月間			損益状況 (億円)	2019年度 実績	2020年度 実績	増減	
	2019年度 実績	2020年度 実績	増減率				額	率
二輪事業	19,340 (12,426)	15,132 (10,264)	- 21.8% (- 17.4%)	売上収益	149,310	131,705	- 17,604	- 11.8%
四輪事業	4,790 (3,318)	4,546 (2,617)	- 5.1% (- 21.1%)	営業利益	6,336	6,602	+ 265	+ 4.2%
ライフ クエーション事業	5,701 (5,701)	5,623 (5,623)	- 1.4% (- 1.4%)	営業利益率	4.2%	5.0%		+ 0.8pt
				持分法による投資利益	1,642	2,727	+ 1,085	+ 66.1%
				税引前利益	7,899	9,140	+ 1,241	+ 15.7%
				親会社の所有者に 帰属する当期利益 *2	4,557	6,574	+ 2,016	+ 44.3%
				1株当たり当期利益	260.13円	380.75円		+ 120.62円
				期中平均為替レート 米ドル	109円	106円		3円 円高

営業利益 (億円)

2019年度 6,336

2020年度 6,602

変化要因: 為替影響 (-471), 需要減 (-5,470), クレジット損失引当金他 (+1,290), 実質改善 (+4,916)

増減: +265億円

*1 親会社の所有者に帰属する当期利益
*2 巻末をご覧ください

2020年度の総括です。

新型コロナウイルス感染症の影響による需要の減少はあったものの、事業活動の見直しによる販売費及び一般管理費の抑制やコストダウン効果に加え、金融事業でのクレジット損失引当金の計上差などにより、営業利益は、6,602億円と前年度を上回りました。

また、当期利益は、持分法による投資利益の増加もあり、6,574億円と前年度を上回っております。

販売台数と損益状況はご覧の通りです。

営業利益： 原材料価格高騰の影響、半導体供給不足の懸念やクレジット損失引当金の計上差などはあるものの、販売台数の増加や、既存事業の盤石化を進めることにより前年度と同等の **6,600億円** を計画

Honda グループ販売台数 (連結売上台数) (千台)	12カ月間			損益状況 (億円)	2020年度 実績	2021年度 見通し	増減	
	2020年度 実績	2021年度 見通し	増減率				額	率
二輪事業	15,132	18,000	+ 19.0%	売上収益	131,705	152,000	+ 20,294	+ 15.4%
	(10,264)	(11,860)	(+ 15.5%)	営業利益	6,602	6,600	- 2	- 0.0%
四輪事業	4,546	5,000	+ 10.0%	営業利益率	5.0%	4.3%		- 0.7pt
	(2,617)	(3,030)	(+ 15.8%)	持分法による投資利益	2,727	2,200	- 527	- 19.3%
ライフ クリエーション事業	5,623	5,900	+ 4.9%	税引前利益	9,140	8,700	- 440	- 4.8%
	(5,623)	(5,900)	(+ 4.9%)	親会社の所有者に 帰属する当期利益	6,574	5,900	- 674	- 10.3%
				1株当たり当期利益	380.75円	341.70円		- 39.05円
				期中平均為替レート 米ドル	106円	105円		1円 円高

営業利益 (億円)

2020年度: 6,602

2021年度: 6,600

変化: +350 (為替影響), -1,090 (クレジット損失引当金他), -510 (コストダウン効果等※), +1,248 (実質改善)

※原材料価格高騰の影響を含む

2020年度

2021年度

2021年度の業績見通しです。

Hondaグループの販売台数は、全ての事業において前年度に対して増加を計画しております。

営業利益については、原材料価格高騰の影響や半導体供給不足の懸念、クレジット損失引当金の計上差などはあるものの、販売台数の増加、生産能力の適正化やモノづくりの効率化といった既存事業の盤石化に向けた取り組みを進めることにより、前年度と同等の6,600億円を計画しています。

なお、半導体供給不足の影響で、現在一部の拠点で生産調整を実施しています。

部品の供給状況は日々変化していますが、Hondaはグローバルで生産調整などを行い、通年での生産影響を最小化していきます。

業績の見通しは、生産の挽回や企業努力などにより営業利益6,600億円を守り切る計画としています。

1株当たり配当金（円）

	2019年度 実績	2020年度 前回見通し	2020年度 実績	2021年度 (予想)	
第1四半期末配当金	28	11	11	(55)	中間配当金
第2四半期末配当金	28	19	19		
第3四半期末配当金	28	26	26	(55)	期末配当金
期末配当金	28	26	54		
年間配当金	112	82	110	(110)	年間配当金

【配当政策の変更について】

- ・連結配当性向30%を目安に**安定的・継続的**な配当に努める
- ・中間配当と期末配当の年2回

配当政策の変更は、6月開催予定の株主総会において必要な定款変更が承認可決されることを条件として、実施する予定

10

配当金については、2020年度の年間配当金は前回公表した予想に対して28円増配の1株当たり110円とし、当第4四半期末配当金は1株当たり54円としました。

また、2021年度の年間配当金の予想につきましては、2020年度と同額の1株当たり110円としております。

なお、配当政策については、今後事業環境が変化していく中においても連結配当性向30%を目安に株主の皆様へより**安定的・継続的**な利益還元を努めるべく、ご覧のように変更することに致しました。

- ・ 2020年度決算および
2021年度見通しの総括
- ・ 決算および見通しの詳細

Honda グループ販売台数 (連結売上台数) (千台)	第4四半期 (3ヵ月)		
	2019年度 実績	2020年度 実績	増減率
二輪事業	4,302 (2,694)	4,541 (3,001)	+ 5.6% (+ 11.4%)
四輪事業	981 (777)	1,121 (718)	+ 14.3% (- 7.6%)
ライフ クリエーション事業	2,071 (2,071)	1,768 (1,768)	- 14.6% (- 14.6%)

【Hondaグループ販売台数の概要】

二輪	インドネシアなどで減少したものの、インド、パキスタン、中国などで増加
四輪	米国などで減少したものの、中国などで増加
LC	中国などで増加したものの、米国などで減少

損益状況 (億円)	第4四半期 (3ヵ月)		
	2019年度 実績	2020年度 実績	増減率
売上収益	34,580	36,238	+ 4.8%
営業利益	- 56	2,132	+ 2,188
営業利益率	- 0.2%	5.9%	+ 6.1pt
持分法による投資利益	144	681	+ 371.0%
税引前利益	37	2,553	+ 2,515
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	- 295	2,133	+ 2,428
1株当たり四半期利益	- 17.01円	123.55円	+ 140.56円
期中平均為替レート 米ドル	109円	106円	3円 円高

売上収益	全ての事業における増加などにより、3兆6,238億円と前年同期に比べ4.8%の増収
営業利益	販売費及び一般管理費の減少や売上変動及び構成差に伴う利益増などにより、2,132億円と前年同期に比べ2,188億円の増益
持分法による投資利益	中国における売上変動及び構成差に伴う利益増などにより681億円と前年同期に比べ371.0%の増益
四半期利益*	税引前利益の増加により、2,133億円と前年同期に比べ2,428億円の増益

*親会社の所有者に帰属する四半期利益 12

当第4四半期の総括です。

Hondaグループ販売台数は、二輪事業ではインドネシアなどで減少したものの、インド、パキスタン、中国などで増加しました。

四輪事業では米国などで減少したものの、中国などで増加しました。

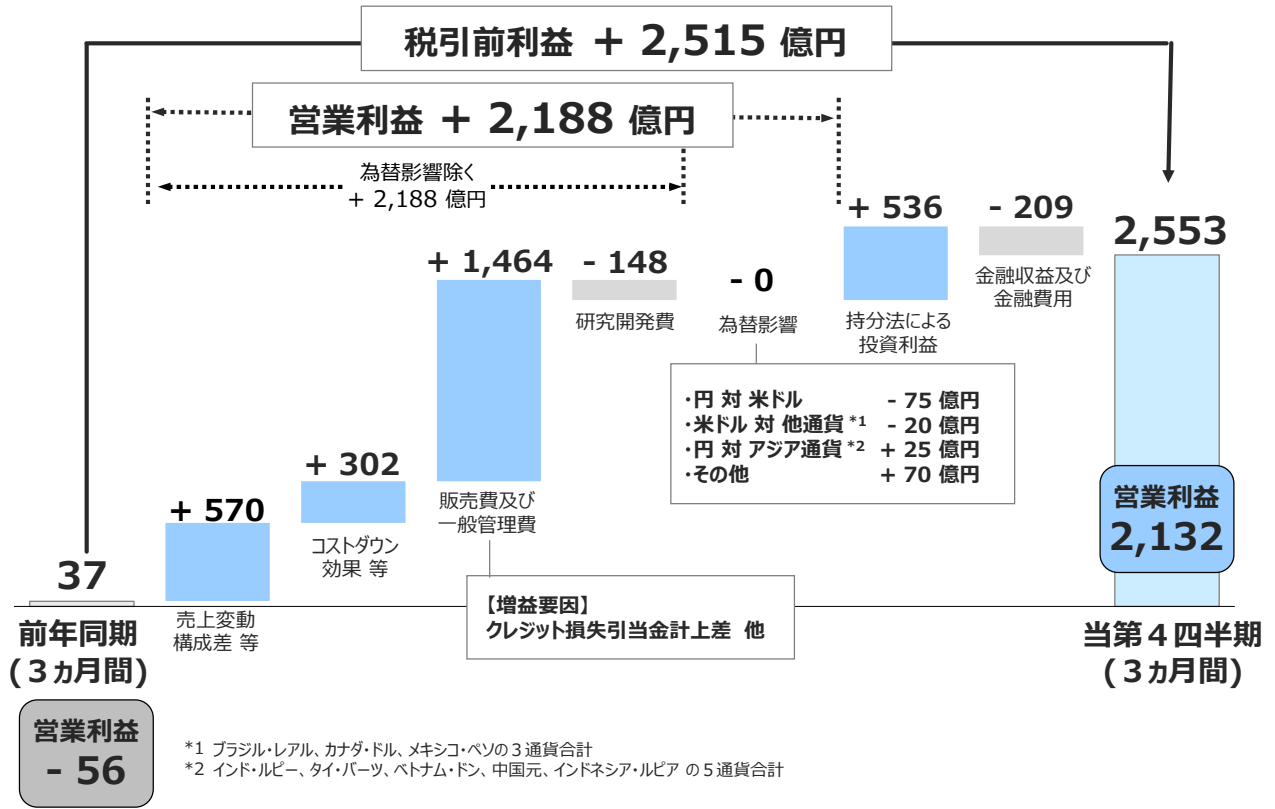
ライフクリエーション事業では、中国などで増加したものの、米国などで減少しました。

つぎに、損益の状況です。

売上収益は、全ての事業における増加などにより3兆6,238億円と前年同期に比べ4.8%の増収、営業利益は販売費及び一般管理費の減少や売上変動及び構成差に伴う利益増などにより、2,132億円となりました。

なお、持分法による投資利益は中国における売上変動及び構成差に伴う利益増などにより、681億円となりました。

(億円)



税引前利益の増減要因についてご説明します。

当第4四半期の税引前利益は2,553億円と前年同期にくらべ2,515億円の増益、営業利益は、販売費及び一般管理費の抑制やクレジット損失引当金の計上差、売上変動及び構成差に伴う利益増などにより2,132億円と前年同期にくらべ2,188億円の増益となりました。

事業別 売上収益/営業利益（率）の状況（3カ月間）

上段：2020年度 下段：2019年度	二輪事業	四輪事業	金融サービス事業	ライフクリエーション事業 及びその他の事業
(台数：千台)				
Honda	4,541	1,121	-	1,768
グループ販売台数	(3,001)	(718)	-	(1,768)
(連結売上台数)	4,302	981	-	2,071
	(2,694)	(777)	-	(2,071)
(金額：億円)				
売上収益	5,291	24,184	6,436	1,004
	4,735	23,387	6,283	972
営業利益	722	376	1,063	- 30
	634	- 756	229	- 163
営業利益率	13.7%	1.6%	16.5%	- 3.0%
	13.4%	- 3.2%	3.7%	- 16.8%
増減要因	台数変動及び構成差に伴う利益増やコストダウン効果などにより87億円の増益	販売費及び一般管理費の減少や台数変動及び構成差に伴う利益増などにより1,133億円の増益	クレジット損失引当金の計上差などにより834億円の増益	台数変動及び構成差に伴う利益増や販売費及び一般管理費の減少などにより133億円の改善
金融サービス事業は、お客様が製品を購入する際のローンやリースなどのサービスの提供を行っており、主に四輪車の販売に関連するものです。 金融サービス中の四輪分は、営業利益を総資産比率で按分する等の計算方法で算出しています。	【ご参考】金融サービス中の四輪分合算営業利益			上記に含まれる航空機および航空エンジン営業利益
	1,404億円 / 4.7%			- 78億円
	前年同期：- 536億円 / -2.0%			前年度：- 138億円

14

事業別の業績についてご説明します。

二輪事業の営業利益は、台数変動及び構成差に伴う利益増やコストダウン効果などにより722億円となりました。

続いて、四輪事業と金融サービス事業に含まれる四輪車の販売に関連する営業利益ですが、合算すると1,404億円と試算されます。

四輪事業の営業利益は、販売費及び一般管理費の減少や台数変動及び構成差に伴う利益増などにより376億円となりました。

金融サービス事業の営業利益は、クレジット損失引当金の減少などにより1,063億円となりました。

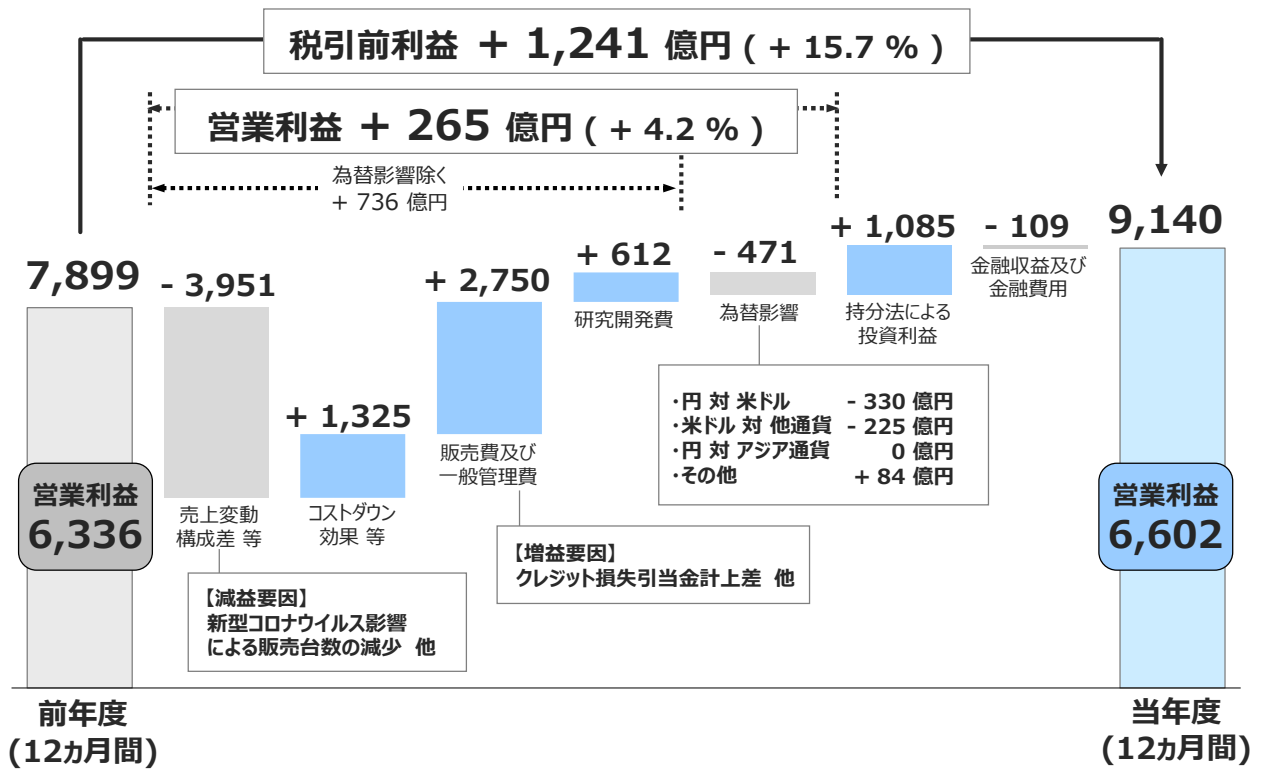
ライフクリエーション事業及びその他の事業の営業損失は、30億円となりました。そのうち、航空機および航空機エンジンの営業損失は78億円となっております。

損益状況 (億円)	2019年度 実績	2020年度 実績	増減	
			額	率
売上収益	149,310	131,705	- 17,604	- 11.8%
営業利益	6,336	6,602	+ 265	+ 4.2%
営業利益率	4.2%	5.0%		+ 0.8pt
持分法による投資利益	1,642	2,727	+ 1,085	+ 66.1%
税引前利益	7,899	9,140	+ 1,241	+ 15.7%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	4,557	6,574	+ 2,016	+ 44.3%
1株当たり当期利益	260.13円	380.75円		+ 120.62円
期中平均為替レート				
米ドル	109円	106円		3円 円高

1 2か月間累計の損益状況はご覧のとおりです。

2020年度 税引前利益増減要因

(億円)



16

増減要因をご説明します。

税引前利益は9,140億円と、前年度にくらべ1,241億円の増益、営業利益は、売上変動及び構成差に伴う利益減などはあったものの販売費及び一般管理費の抑制やクレジット損失引当金の計上差、コストダウン効果などにより6,602億円と、前年度にくらべ265億円の増益となりました。

(億円)

12か月間	2019年度	2020年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	+ 10,550	+ 10,509
投資活動によるキャッシュ・フロー	- 5,843	- 7,471
フリーキャッシュ・フロー	+ 4,706	+ 3,038
財務活動によるキャッシュ・フロー	- 3,025	- 3,281
為替影響	- 869	+ 899
現金及び現金同等物の純増減	+ 812	+ 656
現金及び現金同等物の 期末残高	24,626	25,283
ネットキャッシュの期末残高	19,306	20,483

17

つぎに、2020年度の事業会社のフリーキャッシュフローは3,038億円となり、現金及び現金同等物の期末残高は2兆5,283億円となりました。

また、ネットキャッシュは2兆483億円となりました。

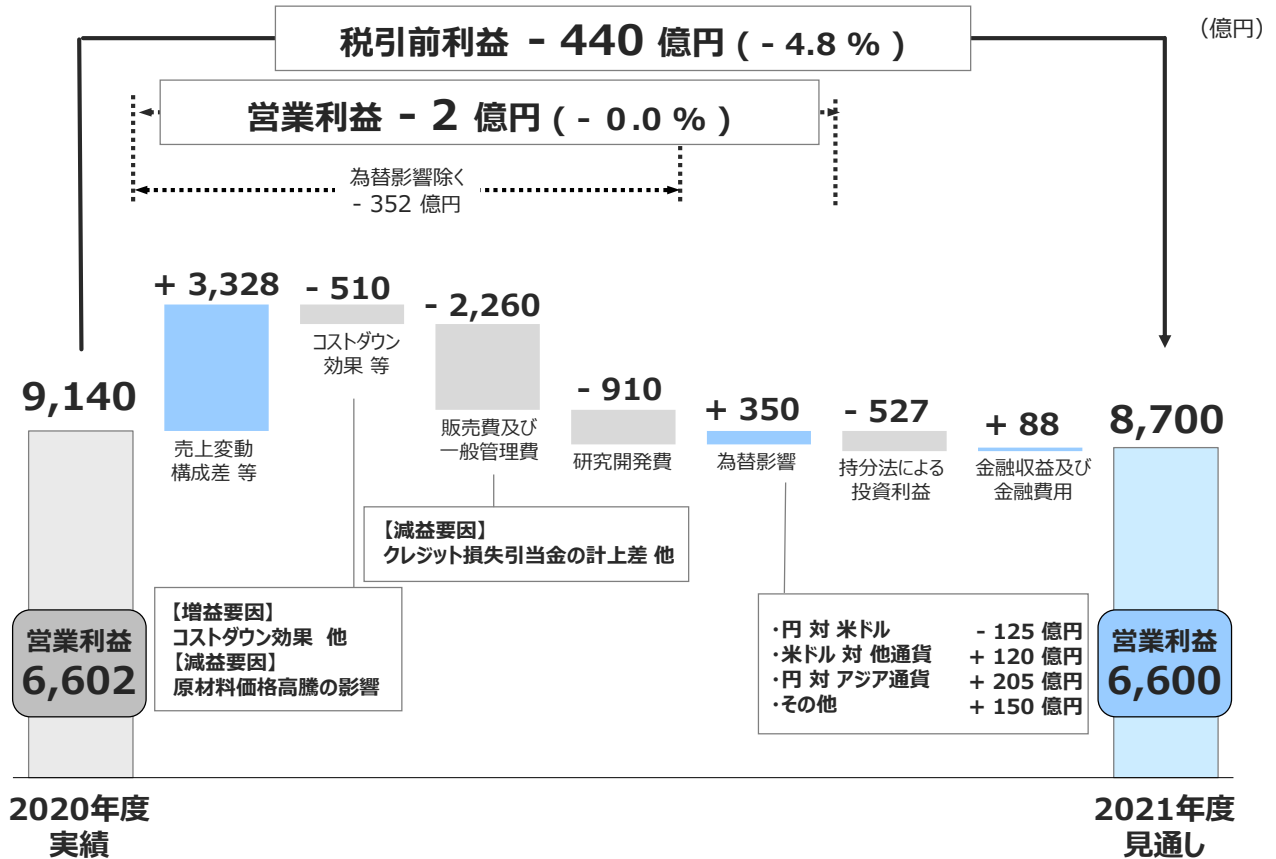
グループ 販売台数	二輪事業			四輪事業			ライフクリエーション事業		
	2020年度 実績	2021年度 見通し	増減	2020年度 実績	2021年度 見通し	増減	2020年度 実績	2021年度 見通し	増減
日本	215	225	+ 10	592	645	+ 53	336	335	- 1
北米	332	405	+ 73	1,480	1,700	+ 220	2,617	2,840	+ 223
欧州	234	285	+ 51	101	110	+ 9	929	950	+ 21
アジア	13,319	15,745	+ 2,426	2,247	2,405	+ 158	1,405	1,425	+ 20
その他	1,032	1,340	+ 308	126	140	+ 14	336	350	+ 14
合計	15,132	18,000	+ 2,868	4,546	5,000	+ 454	5,623	5,900	+ 277
連結 売上台数	10,264	11,860	+ 1,596	2,617	3,030	+ 413	5,623	5,900	+ 277

2021年度の連結業績見通しについてご説明します。

Hondaグループ販売台数は、二輪事業では主要市場であるアジアにおける販売増を踏まえ、前年度に対し286万台の増加となる1,800万台、四輪事業では半導体供給不足の懸念などはあるものの、市場の回復や新機種の投入効果などにより、45万台の増加となる500万台、ライフクリエーション事業では北米を中心に27万台の増加となる590万台を見込んでいます。

損益状況 (億円)	2020年度 実績	2021年度 見通し	増減	
			額	率
売上収益	131,705	152,000	+ 20,294	+ 15.4%
営業利益	6,602	6,600	- 2	- 0.0%
営業利益率	5.0%	4.3%		- 0.7pt
持分法による投資利益	2,727	2,200	- 527	- 19.3%
税引前利益	9,140	8,700	- 440	- 4.8%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	6,574	5,900	- 674	- 10.3%
1株当たり当期利益	380.75円	341.70円		- 39.05円
期中平均為替レート 米ドル	106円	105円		1円 円高

2021年度の連結業績見通しは、ご覧のとおりです。



前年度実績からの増減要因についてご説明します。

クレジット損失引当金の計上差を含む販売費及び一般管理費の増加や、コストダウン効果の減少などはあるものの、売上変動及び構成差による利益増などにより、営業利益は2020年度と同等の6,600億円を計画しています。

なお、コストダウン効果等はマイナス510億円となっていますが、原材料価格の高騰影響によるものであり、2,000億円を超えるコストダウンや値上げなどの改善も計画しています。

(億円)	2020年度 実績	2021年度 見通し	増減
設備投資 *1	3,212	3,200	- 12
減価償却費 *1	3,658	3,700	+ 41
研究開発支出 *2	7,800	8,400	+ 599

*1 オペレーティング・リース資産、使用权資産および無形固定資産に係る設備投資および減価償却費は上記の実績、見通しには含めていません。

*2 研究開発支出は報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出であり、IFRSでは当該支出の一部を無形資産として計上し見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の研究開発費と異なります。

最後に2021年度の設備投資、減価償却費、研究開発支出の見通しについては、ご覧のとおりです。

将来見通しに関する注意事項：

このスライドに記載されている本田技研工業株式会社の業績見通しおよび配当予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しおよび配当予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、為替相場の変動などが含まれます。

会計基準：

国際会計基準審議会が公表した国際会計基準(IFRS)に基づいて作成しています。

利益増減要因に関する注意事項：

このスライドに記載されている営業利益変動要因の各項目については、当社が現在合理的であると判断する分類および分析方法に基づいています。なお、一部の分析項目において、当社および主要な連結子会社を対象に分析しております。各項目の分析方法については、以下のとおりです。

- (1) 「為替影響」については、海外連結子会社の財務諸表の円換算時に生じる「為替換算差」と外貨建取引から生じる「実質為替影響」について分析しております。なお、「実質為替影響」については、主な取引を対象に分析しており、米ドル、カナダドル、ユーロ、ポンド、ブラジル・リアルなどの、対円および各通貨間における為替影響について分析しております。
- (2) 「コストダウン効果等」については、当社および北米、欧州、アジアなどの生産を行う主要な海外連結子会社におけるコストダウン効果や原材料価格の変動影響などを対象に分析しております。
- (3) 「売上変動及び構成差等」については、売上収益の変化や機種構成の変化に伴う利益の変動に加え、その他の売上総利益の変化要因を対象にして分析しております。
- (4) 「販売費及び一般管理費」については、販売費及び一般管理費の前年度との差から、当該科目に影響する「為替換算差」を除いて表示しております。
- (5) 「研究開発費」については、研究開発費の前年度との差から、当該科目に影響する「為替換算差」を除いて表示しております。

販売台数：

二輪事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社の完成車(二輪車・A T V・S i d e - b y - S i d e)販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社の完成車販売台数です。

四輪事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社の完成車販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社の完成車販売台数です。また、当社の日本の金融子会社が提供する残価設定型クレジットが、IFRSにおいてオペレーティング・リースに該当する場合、当該金融サービスを活用して連結子会社を通して販売された四輪車は、四輪事業の外部顧客への売上収益に計上されないため、連結売上台数には含めていませんが、Hondaグループ販売台数には含めています。

ライフクリエーション事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社のパワープロダクツ販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社のパワープロダクツ販売台数です。なお、当社は、パワープロダクツを販売している持分法適用会社を有しないため、ライフクリエーション事業においては、Hondaグループ販売台数と連結売上台数に差異はありません。

ご参考

* 基本的 1 株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)、基本的 1 株当たり四半期利益(親会社の所有者に帰属)

基本的加重平均普通株式数：	2019年度 第4四半期	1,737,161 千株、	2020年度 第4四半期	1,726,648 千株
	2019年度	1,752,006 千株、	2020年度	1,726,638 千株
			2021年度 見通し	1,726,655 千株

HONDA
The Power of Dreams

補足資料

3カ月間

前年度比 + 1,657 億円 / + 4.8 % (為替換算影響除く : + 2,283 億円 / + 6.6 %)

	2019年度	2020年度	増減	為替換算影響除く増減 (%)	
二輪事業	4,735	5,291	+ 555	+ 708	+ 15.0%
四輪事業	22,679	23,594	+ 915	+ 1,227	+ 5.4%
金融サービス事業	6,250	6,406	+ 156	+ 322	+ 5.2%
ライフクリエーション事業及びその他の事業	915	945	+ 30	+ 25	+ 2.8%
合計	34,580	36,238	+ 1,657	+ 2,283	+ 6.6%
期中平均為替レート 米ドル	109円	106円			

12カ月間

前年度比 - 17,604 億円 / - 11.8 % (為替換算影響除く : - 14,109 億円 / - 9.4 %)

	2019年度	2020年度	増減	為替換算影響除く増減 (%)	
二輪事業	20,593	17,872	- 2,720	- 1,745	- 8.5%
四輪事業	99,590	85,672	- 13,918	- 12,028	- 12.1%
金融サービス事業	25,869	24,942	- 926	- 331	- 1.3%
ライフクリエーション事業及びその他の事業	3,256	3,217	- 38	- 4	- 0.1%
合計	149,310	131,705	- 17,604	- 14,109	- 9.4%
期中平均為替レート 米ドル	109円	106円			

事業別 売上収益/営業利益（率）の状況（12カ月間）

上段：2020年度	二輪事業	四輪事業	金融サービス事業	ライフクリエーション事業 及びその他の事業
下段：2019年度				
(台数：千台)				
Honda	15,132	4,546	-	5,623
グループ販売台数 (連結売上台数)	(10,264)	(2,617)	-	(5,623)
	19,340	4,790	-	5,701
	(12,426)	(3,318)	-	(5,701)
(金額：億円)				
売上収益	17,872	87,793	25,067	3,418
	20,593	101,946	26,009	3,506
営業利益	2,246	902	3,569	- 116
	2,856	1,533	2,197	- 250
営業利益率	12.6%	1.0%	14.2%	- 3.4%
	13.9%	1.5%	8.4%	- 7.1%

金融サービス事業は、お客様が製品を購入する際のローンやリースなどのサービスの提供を行っており、主に四輪車の販売に関連するものです。

金融サービス中の四輪分は、営業利益を総資産比率で按分する等の計算方法で算出しています。

【ご参考】金融サービス中の四輪分合算営業利益

4,328億円 / 3.9%

前年度：3,636億円 / 2.9%

上記に含まれる航空機
および航空エンジン営業利益

- 323億円

前年度：- 422億円

所在地別 売上収益/営業利益の状況

(億円)

3カ月間	日本		北米		欧州		アジア		その他	
	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度
売上収益	10,846	11,181	20,121	20,099	1,895	2,091	8,261	10,043	1,484	1,191
営業利益	-662	- 445	245	1,866	39	91	446	818	17	- 54
営業利益 増減	+ 216億円		+ 659.4%		+ 128.2%		+ 83.2%		- 71億円	

12カ月間	日本		北米		欧州		アジア		その他	
	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度
売上収益	44,229	38,678	85,568	74,808	7,725	6,818	38,597	34,587	6,936	4,344
営業利益	-281	- 759	3,053	4,558	149	274	3,195	2,518	372	- 50
営業利益 増減	- 477億円		+ 49.3%		+ 83.1%		- 21.2%		- 423億円	

(億円)	第4四半期 (3ヵ月間)			12ヵ月間		
	2019年度 実績	2020年度 実績	増減	2019年度 実績	2020年度 実績	増減
設備投資	1,466	1,087	- 379	3,756	3,212	- 543
減価償却費	962	931	- 31	3,969	3,658	- 310
研究開発支出	2,408	2,358	- 50	8,214	7,800	- 414

事業別 売上収益/営業利益の推移

(億円)

セグメント情報(推移)	四半期実績										累計実績			
	2019年度				2020年度				増減	増減率	2019年度 累計実績	2020年度 累計実績	増減	増減率
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期						
売上収益														
二輪事業	5,330	5,225	5,302	4,735	2,742	4,930	4,908	5,291	+ 555	+ 11.7%	20,593	17,872	- 2,720	- 13.2%
四輪事業	27,501	25,308	25,748	23,387	12,557	24,670	26,381	24,184	+ 796	+ 3.4%	101,946	87,793	- 14,152	- 13.9%
金融サービス事業	6,920	6,607	6,197	6,283	5,790	6,665	6,176	6,436	+ 152	+ 2.4%	26,009	25,067	- 941	- 3.6%
LC事業及びその他の事業	852	818	863	972	682	867	864	1,004	+ 31	+ 3.3%	3,506	3,418	- 88	- 2.5%
消去または全社	- 641	- 668	- 636	- 798	- 534	- 621	- 614	- 677	+ 120	-	- 2,745	- 2,447	+ 298	-
合計	39,962	37,291	37,475	34,580	21,237	36,513	37,715	36,238	+ 1,657	+ 4.8%	149,310	131,705	- 17,604	-11.8%
営業利益														
二輪事業	698	777	745	634	112	684	727	722	+ 87	+ 13.8%	2,856	2,246	- 610	- 21.4%
四輪事業	1,203	749	337	- 756	- 1,958	1,253	1,231	376	+ 1,133	- 149.7%	1,533	902	- 630	- 41.1%
金融サービス事業	657	663	645	229	715	932	857	1,063	+ 834	+ 363.8%	2,197	3,569	+ 1,372	+ 62.5%
LC事業及びその他の事業	- 35	10	- 61	- 163	- 5	- 41	- 38	- 30	+ 133	-	- 250	- 116	+ 134	-
合計	2,524	2,201	1,666	- 56	- 1,136	2,829	2,777	2,132	+ 2,188	-	6,336	6,602	+ 265	+ 4.2%
LC事業に含まれる航空機 および航空エンジン営業利益	- 91	- 92	- 100	- 138	- 71	- 81	- 91	- 78	+ 60	-	- 422	- 323	+ 99	-
金融サービス事業における 期末金融子会社資産残高	100,766	101,313	103,730	102,821	102,022	102,349	102,805	108,326	+ 5,505	+ 5.4%				

(千台)

Honda グループ 販売台数	四半期実績										累計実績			年間見通し		
	2019年度				2020年度						2019年度 累計実績	2020年度 累計実績	増減	2020年度 実績	2021年度 年間見通し	増減
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	増減							
二輪事業 計	4,921	5,098	5,019	4,302	1,855	4,467	4,269	4,541	+ 239	19,340	15,132	- 4,208	15,132	18,000	+ 2,868	
日本	51	61	42	51	50	59	46	60	+ 9	205	215	+ 10	215	225	+ 10	
北米	74	75	72	109	61	80	99	92	- 17	330	332	+ 2	332	405	+ 73	
欧州	84	57	45	53	61	63	35	75	+ 22	239	234	- 5	234	285	+ 51	
アジア	4,378	4,575	4,500	3,809	1,572	3,930	3,755	4,062	+ 253	17,262	13,319	- 3,943	13,319	15,745	+ 2,426	
その他	334	330	360	280	111	335	334	252	- 28	1,304	1,032	- 272	1,032	1,340	+ 308	
四輪事業 計	1,321	1,241	1,247	981	792	1,253	1,380	1,121	+ 140	4,790	4,546	- 244	4,546	5,000	+ 454	
日本	181	183	125	183	129	143	146	174	- 9	672	592	- 80	592	645	+ 53	
北米	495	433	474	423	159	460	479	382	- 41	1,825	1,480	- 345	1,480	1,700	+ 220	
欧州	34	34	35	30	16	34	27	24	- 6	133	101	- 32	101	110	+ 9	
アジア	554	540	561	297	473	581	687	506	+ 209	1,952	2,247	+ 295	2,247	2,405	+ 158	
その他	57	51	52	48	15	35	41	35	- 13	208	126	- 82	126	140	+ 14	
LC事業 計	1,280	1,155	1,195	2,071	1,083	1,370	1,402	1,768	- 303	5,701	5,623	- 78	5,623	5,900	+ 277	
日本	74	80	64	94	80	78	75	103	+ 9	312	336	+ 24	336	335	- 1	
北米	605	504	552	1,187	524	647	644	802	- 385	2,848	2,617	- 231	2,617	2,840	+ 223	
欧州	198	154	150	343	170	176	221	362	+ 19	845	929	+ 84	929	950	+ 21	
アジア	347	346	345	337	257	383	372	393	+ 56	1,375	1,405	+ 30	1,405	1,425	+ 20	
その他	56	71	84	110	52	86	90	108	- 2	321	336	+ 15	336	350	+ 14	
連結売上台数																
二輪事業 計	3,264	3,278	3,190	2,694	1,221	3,023	3,019	3,001	+ 307	12,426	10,264	- 2,162	10,264	11,860	+ 1,596	
日本	51	61	42	51	50	59	46	60	+ 9	205	215	+ 10	215	225	+ 10	
北米	74	75	72	109	61	80	99	92	- 17	330	332	+ 2	332	405	+ 73	
欧州	84	57	45	53	61	63	35	75	+ 22	239	234	- 5	234	285	+ 51	
アジア	2,721	2,755	2,671	2,201	938	2,486	2,505	2,522	+ 321	10,348	8,451	- 1,897	8,451	9,605	+ 1,154	
その他	334	330	360	280	111	335	334	252	- 28	1,304	1,032	- 272	1,032	1,340	+ 308	
四輪事業 計	905	828	808	777	337	753	809	718	- 59	3,318	2,617	- 701	2,617	3,030	+ 413	
日本	161	163	107	158	113	125	128	154	- 4	589	520	- 69	520	550	+ 30	
北米	495	433	474	423	159	460	479	382	- 41	1,825	1,480	- 345	1,480	1,700	+ 220	
欧州	34	34	35	30	16	34	27	24	- 6	133	101	- 32	101	110	+ 9	
アジア	158	147	140	118	34	99	134	123	+ 5	563	390	- 173	390	530	+ 140	
その他	57	51	52	48	15	35	41	35	- 13	208	126	- 82	126	140	+ 14	
LC事業 計	1,280	1,155	1,195	2,071	1,083	1,370	1,402	1,768	- 303	5,701	5,623	- 78	5,623	5,900	+ 277	
日本	74	80	64	94	80	78	75	103	+ 9	312	336	+ 24	336	335	- 1	
北米	605	504	552	1,187	524	647	644	802	- 385	2,848	2,617	- 231	2,617	2,840	+ 223	
欧州	198	154	150	343	170	176	221	362	+ 19	845	929	+ 84	929	950	+ 21	
アジア	347	346	345	337	257	383	372	393	+ 56	1,375	1,405	+ 30	1,405	1,425	+ 20	
その他	56	71	84	110	52	86	90	108	- 2	321	336	+ 15	336	350	+ 14	